

2025年度 第37回全道O-30女子サッカー大会 兼 JFA 第37回全日本O-30女子サッカー大会北海道大会 開催要項

2025.7.17 赤字修正

- | | | |
|----|----------------------|---|
| 1 | 主 旨 | 30歳以上の女性を主な対象に普及を主目的として本大会を開催する。本大会は女性のサッカー普及促進のため開催するものであり、大会に参加する女性がサッカーを通じて友好と親睦を深め、さらに生涯スポーツとしてのレディースサッカーの浸透・発展に寄与する事を目的とする。 |
| 2 | 名 称 | 2025年度 第37回全道O-30女子サッカー大会
兼 JFA第37回全日本O-30女子サッカー大会北海道大会 |
| 3 | 主 催 | 公益財団法人北海道サッカー協会 |
| 4 | 主 管 | 小樽地区サッカー協会 |
| 5 | 後 援 | 北海道、公益財団法人北海道スポーツ協会
小樽市、小樽市教育委員会、小樽スポーツ協会 |
| 6 | 期 日 | 2025年10月12日(日)、10月13日(月祝)
※参加チームが4チーム以内のときは10月12日(日)で1日日程予定。
参加チームが5チーム以上のときは10月12日(日)、10月13日(月祝)で2日日程予定。 |
| 7 | 会 場 | 小樽市望洋サッカー・ラグビー場(小樽市朝里川温泉1丁目143番地) |
| 8 | 参 加 資 格 | (1) 1995年(平成7年)12月31日以前生まれの(公財)日本サッカー協会登録選手(女性)によって構成されたチームであること。当該チームは(公財)日本サッカー協会の加盟登録チームである必要はない。
(2) 移籍選手: 予選から本大会に至るまで選手は他のチームで出場していないこと。
(3) チームの編成は、あくまでも人数の都合上単独チームとして参加できない場合にのみ可能となるものであり、普及を目的とする大会であることの主旨に鑑み、以下の条件により認める。
①極端な勝利目的のためのチーム編成を行わないこと。
②合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会女子委員長が別途了承すること。
③大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。
※チーム名は(公財)日本サッカー協会の加盟登録しているチーム名でなくともよい。 |
| 9 | 参 加 チーム
及 び そ の 数 | 参加資格を満たしたチームの自由参加とする。 |
| 10 | 競 技 規 則 | 本年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。 |
| 11 | 競 技 方 法 | 以下の項目については本大会規定を定める。
(1) トーナメント方式により優勝以下第3位まで決定する。
(2) ①試合時間: 50分
②ハーフタイムのインターバル: (前半終了から後半開始まで)原則: 10分間
(3) 勝敗が決しない場合はPK戦により次回戦進出チームを決定する。(延長戦は実施しない)
(4) 3位決定戦は行わない。
(5) 参加チームが3チーム以下の場合、総当たり戦にて行う。
①総当たり戦の試合時間は50分とする。
②総当たり戦の勝者には、勝-3、引分-1、負-0の勝点を与える。
③総当たり戦の順位は、勝点、得失点差、総得点、当該チームの対戦結果に |

よって決定する。なお、すべて同じ場合には、PK戦で決定する。

(6) 大会使用球はモルテン社製ボール「5号球」とする

(7) 競技者の数

①競技者の数:11名

②交代要員の数:9名以内

③交代できる数:自由な交代(交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場できる。但し、交代の手続きはサッカー競技規則第3条に則って行う。)

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:3名以内

(8) 役員の数

ベンチ入りできる役員は、参加申込書に登録した5名以内とする。

(9) テクニカルエリア:設置する。

戦術的指示はテクニカルエリア内から都度1名が伝えることができる。

(10) ①ユニフォーム

a. (公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

※(公財)北海道サッカー協会ホームページに掲載

b. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副を用意のうえ、参加申込の際所定の様式にて提出し、各試合には正副両方を必ず携行すること。

c. 審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

d. 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

e. ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

f. アンダーシャツ・アンダーショーツ・タイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

g. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。
ショーツの選手番号については付けることが望ましい。

h. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切後の変更は認めない。

i. ユニフォームへの広告表示については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

② キャプテンアームバンド

チームキャプテンはチームが用意したアームバンドを着用すること。「キャプテン」という単語、もしくは「C」という文字やその翻訳された単語・文字も入れることができるが、単色でなければならない。

(11) マッチコーディネーションミーティング(監督が出席すること)

①チームは試合開始80分前までに会場に到着し、本部から必要書類を受け取ること。

②各試合競技開始60分前に所定の場所で実施する。

③メンバー提出用紙を、出場選手の選手証と共に提出すること。事前に通知されたユニフォームカラーを記入のこと。

④諸注意事項の説明等を行う。

⑤前年度優勝チームはミーティング時に優勝カップ持参すること。

(12) その他

①第4の審判員の任命:行う

②負傷者の対応:主審が認めた場合のみ最大2名ピッチへの入場を許可される。

③メンバー提出用紙提出後からキックオフまでの間における選手変更は、ウォーミングアップ・練習中の負傷または急病等、やむを得ない事情がありかつ主審の承諾を得た場合に限られる。先発選手の場合、控え選手を先発選手に変更し、新たな選手を控え選手として補充することができる。当該先発予定選手を控え選手に変更することはできないが、ゴールキーパーについては例外として認める。また、控え選手の場合、新たな選手を補充することができる。ただし、補充する選手は出場チームが参加申込をした30名の中からとする。

- 12 懲 罰
- (1) 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
 - (2) 大会規律委員会の委員長は女子委員長とし、委員については委員長が決定する。
 - (3) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
 - (4) 本大会において退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会で決定する。
 - (5) 開催要項の記載事項にない罰則に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

13 参 加 料

1チーム 30,000円(税込)

組み合わせ決定後に参加辞退となった場合、参加料については返却しない。

14 参 加 申 込

参加チームは、以下の手続きを期日までに完了すること。

- (1) 参加申込書・プライバシーポリシー同意書・ユニフォームカラー報告用紙は、所定の用紙をEメールで申込先A宛に提出する。

※申込みを受けた地区協会は KICKOFF にて登録状況を確認し、申込書データ・プライバシーポリシー同意書・ユニフォームカラー報告用紙を申込先 B および C 宛に提出すること。

- (2) 大会参加料は、申込締切日までに指定口座(6)へ納入すること。
- (3) 申込締切日 2025年8月29日(金) 17:00必着

- (4) 参加申込書に登録し得る人員は、各チーム役員5名、選手30名を最大とする。外国籍選手は5名まで参加申込でき、各試合で3名までエントリーできる。(ポジションを、GK、DF、MF、FWと記入すること。)

参加申込後の役員の変更は可能とし、所定の用紙を所属地区協会から(5)申込先 B、C へ10月10日(金)17:00までに提出すること。

- (5) A : 所属地区サッカー協会

B : (公財)北海道サッカー協会

〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41

北海道フットボールセンター内

TEL : 011-825-1100 FAX : 011-825-1101

C: 小樽地区サッカー協会

〒047-0034 小樽市緑2-28-17 永坂 正 気付

TEL/FAX 0134-33-9082 E-mail: ayano217@cocoa.ocn.ne.jp

- (6) 参加料納入口座

銀行名 北洋銀行 奥沢口支店

口座名 小樽地区サッカー協会 理事長 柴田靖士

口座番号 普通 3259563

* チーム名、監督名を記入の上振込みすること。

- 15 組 合 せ (1) 前年度、優勝及び準優勝チームはブロックシードする。
(2) 上記以外のチームにおいてはフリー抽選とする。
以上(公財)北海道サッカー協会において厳正なる抽選を行う。
※組合せは(公財)北海道サッカー協会ホームページ
(<https://www.hfa-dream.or.jp/>) 大会情報・女子で確認すること。
- 16 帯 同 審 判 (1) 出場チームは、2級以上の公認審判員を1名以上帯同させること。帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込書に記載すること。監督・コーチの兼務不可とする。
(2) 帯同審判員は、大会期間中その業務にあたらせるものとする。
(3) 審判員を帯同できないときは17,000円を主管協会に参加料と同時に納入すること。
- 17 選 手 証 (公財)日本サッカー協会および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証(一覧を印刷したもの)を原則として持参しなければならない。ただし写真貼付により顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
※本大会においては試合前に選手証の一覧を印刷したものを基本として、エントリー用紙と合わせて大会本部に提出すること。
- 18 選 手 変 更 追 加 届 参加選手の変更は、所定の用紙(選手変更届・追加届)に記入し、9月12日(金)17:00までに各所属地区協会から(公財)北海道サッカー協会と小樽地区サッカー協会にEメールで送付すること。これ以降の変更は認めない。
- 19 M C ミーティング マッチコーディネーションミーティングについては組み合わせ確定時に各チームに連絡する。
- 20 開 会 式 実施しない。
- 21 閉 会 式 決勝戦終了後会場で行う。
- 22 表 彰 (1) 優勝、準優勝、第3位には表彰状を授与する。なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。
(2) 表彰式は、決勝戦終了後に行う。なお、第3位は、準決勝終了後に試合会場で行う。3チームリーグで実施する場合は最終試合終了後に行う。
- 23 負 傷 及 び 事故の責任 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。また、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
- 24 そ の 他 (1) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実施委員会(主管地区協会理事長、競技委員長、審判委員長等で構成)において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(2) 大会参加にあたっては、各チームは大会参加前にスポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませること。
例) (公財)スポーツ安全協会北海道支部 tel 011-820-1709
(3) 優勝チームは2026年3月14日(土)~16日(月)で行われるJFA第37回全日本O-30女子サッカー大会への参加を義務づける。
(4) 新型コロナウイルス感染症予防の取り組みに関して、本事業にあたっては、以下の通知の通りとする。
『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後のHKFA主催事業について(通知)』
<https://www.hfa-dream.or.jp/information/20230519-02/>